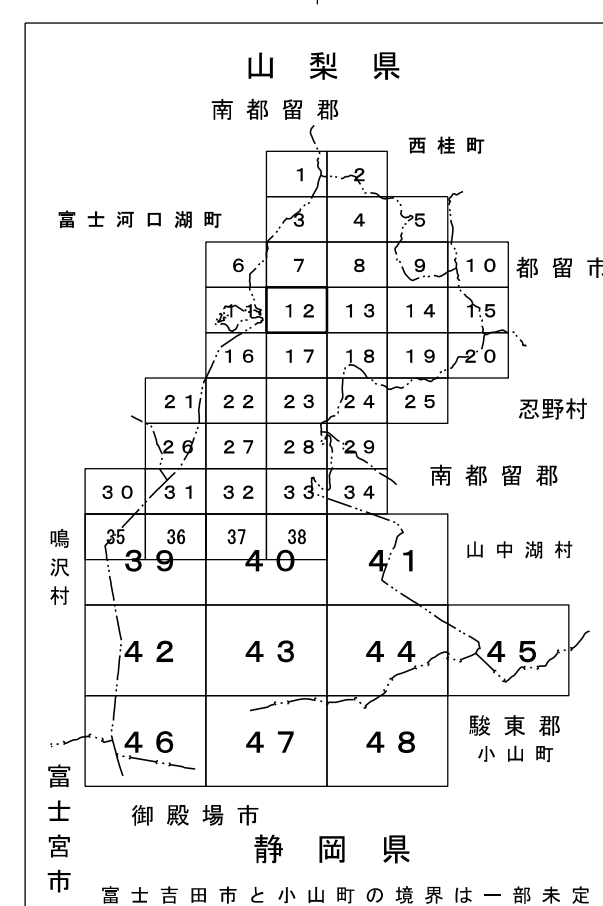
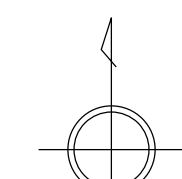




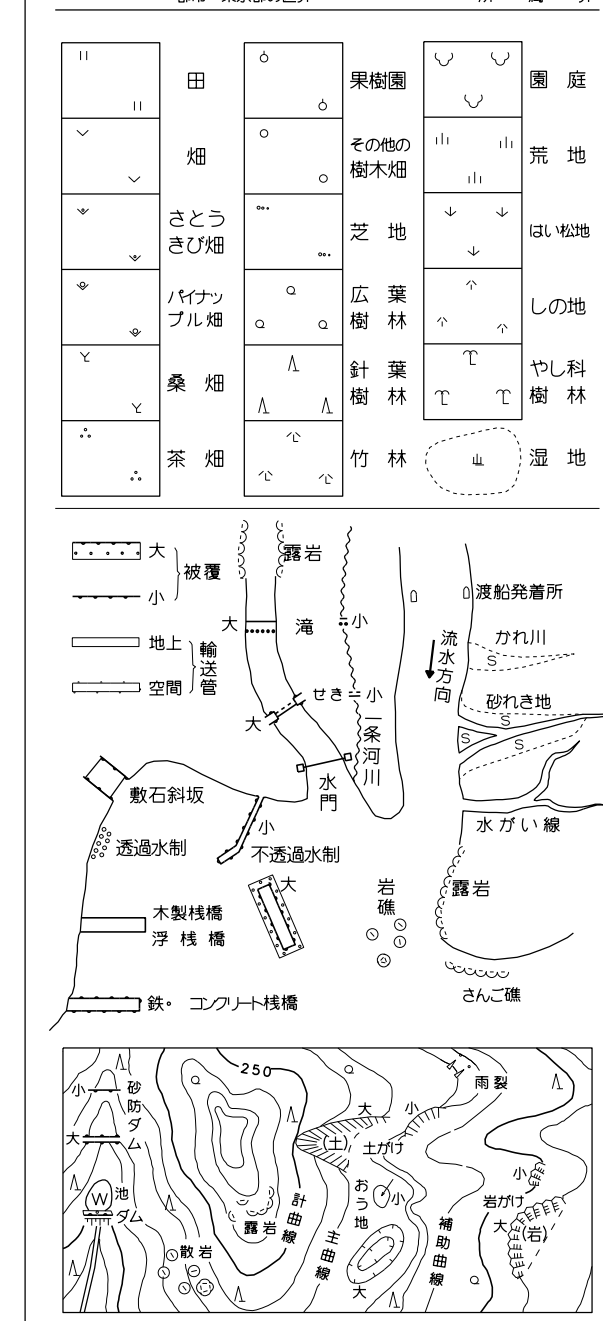


**N o. 12**

## 富士吉田市都市計画基本図



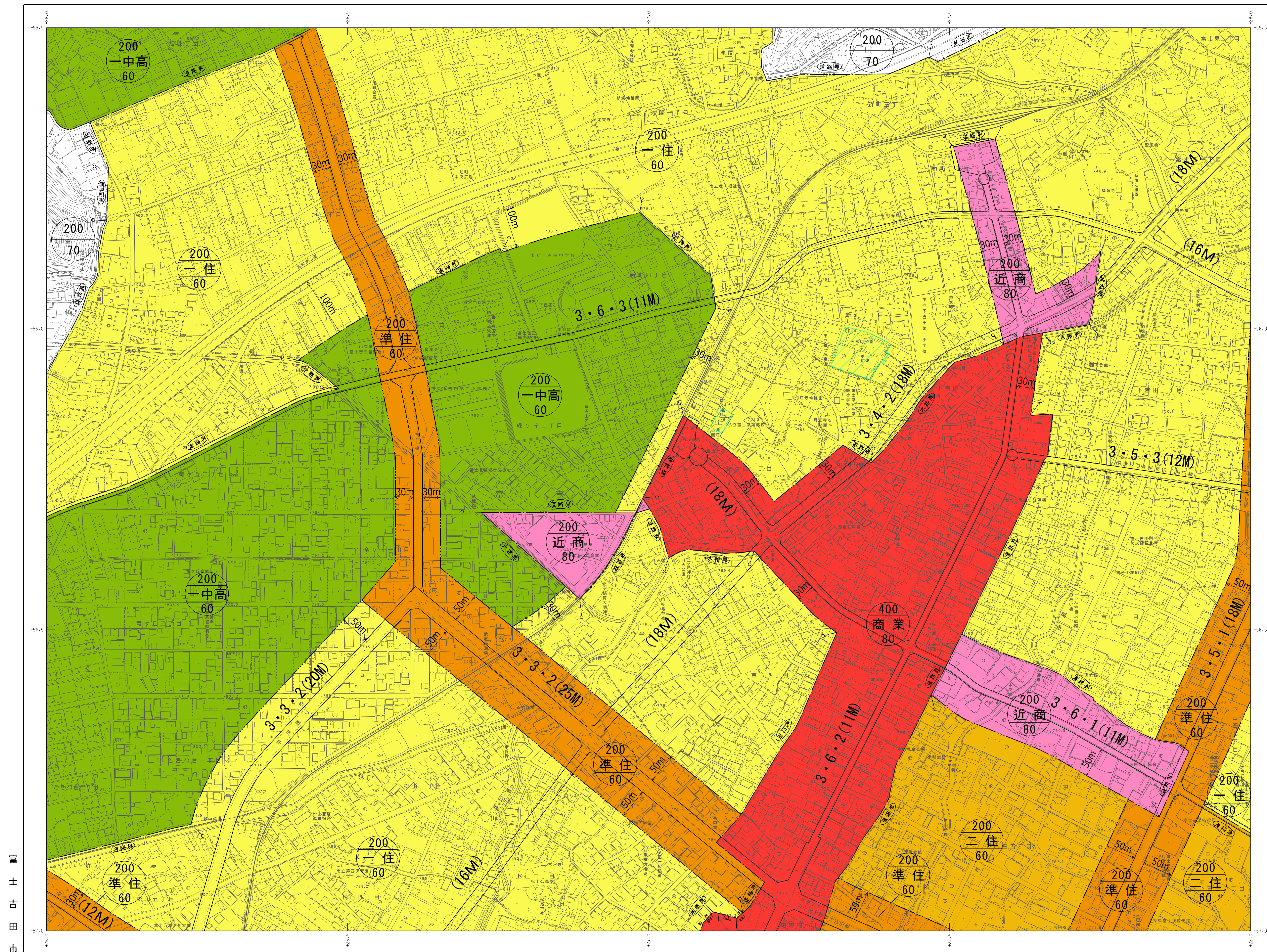
	普通建物	△37.2	三角点
	壁ろう建物	□25.62	水準点
	壁ろう無壁舎	△42.3	そのほか、碑石等 有する宮跡等
	普通無壁舎	△37.2	電子基準点
		・12.3	標石を有しない 角点
		・15.8	標石を有する 角点

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号に規  
 定による第Ⅱ座標系(世界測地系)  
 投影は横メルカトル図法  
 図郭に表示してある座標値はキロメートル単位  
 方眼は0.5キロメートル間隔  
 高さの基準は東京港の平均海面  
 等高線の間隔は2メートル

凡	例
第一種低層住居専用地域	
第二種低層住居専用地域	
第一種中高層住居専用地域	
第一種住居地域	
第二種住居地域	
準住居地域	
近隣商業地域	
商業地域	
準工業地域	
工業地域	
工業専用地域	
道交又は河川による地域界線	.....
道路境界線より距り30mが	.....
道路境界線より距り50m以内が	.....
地境の境界線	.....
その他により地域地区境界線	.....
容率率 建築率(単位は%)	.....

2メートル  
**No. 12**



富士吉田市

1. 平成 8 年測量
2. 平成 17 年修正
3. 平成 20 年修正
4. 平成 28 年修正
5. 令和 6 年修正

1.	平成8年10月撮影空中 平成8年11月現地調査
2.	平成17年6月撮影空中 平成17年8月現地調査
3.	平成19年11月撮影空中 平成20年8月現地調査
4.	平成28年7月撮影空中 平成28年9月現地調査
5.	令和4年6月撮影空中 令和5年10月現地調査

「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認及び助言を得て、当院所管の測量成果として公表されるものである。」(昭和元年 閣公第 166 号)  
 「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである。」(昭和元年 平 17 閣公第 60 号)  
 「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである。」(昭和元年 平 20 閣公第 61 4 号)  
 「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て四府所管の測量成果として得たものである。」(昭和元年 平 28 閣公第 111 号)  
 「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである。」(昭和元年 平 31 閣公第 318 号)